

令和2年5月31日

会員並びに市民各位

宮弓連宮崎支部長 森 忠 義

## 弓道教室の中止について

今年度の弓道教室の実施については先日来各方面の意見を聞きながら検討を進めて参りましたが、コロナウィルスの心配が払しょくできないという意見が多数を占め、執行部で検討した結果、不安の募る中での実施はやめたほうがよいとの結論に至りました。

理由の主なものとしてはおおむね次のようなことがあげられます。

- ・ 地下の道場では換気も悪く、控え室も狭く、三密状態が避けられない
- ・ 第2波の心配があり、開始しても途中で中止となる可能性が大きい
- ・ 全弓連、宮弓連が行事を中止している中での実施には問題がある

昨年の床工事による中止に引き続いての2年連続の中止ということで残念の極みではありますが、不安の募る中での実施はやはり見合わせるべきではないかと思っております。

会員におかれましては、身近に弓道を始めたいと思っている方がおられましたらそれぞれの道場で面倒を見て頂くか、活動中の道場を見学に行くよう勧めてもらえたらと思っております。参考までに、前回の弓道教室で配布した、市内の道場案内を添付しておきますので参考にさせていただきます。

今年弓道教室に参加したいと思っておられた市民の皆様におかれましては、どこの道場でも喜んで受け入れてくれると思いますので、連絡を取って遠慮なく見学に行っていただきたいと思っております。

尚、今年佐土原も教室の開催はしないとのことです。

以上よろしくお願ひ致します。